様式 3-2

# 公　開　文　書

| | |
|---|---|
| 研究課題名<br>（研究番号 726） | 当院における出生体重 1500g 未満症例の腸管穿孔の治療経験 |
| 当院の研究責任者（所属） | 平尾 洸樹<br>小児外科 |
| 他の研究機関および各施設の研究責任者 | なし |
| 本研究の目的 | 極および超低出生体重児の消化管穿孔は予後が改善傾向にありますが、死亡例もまだ多く、治療方法、術前管理、術後管理のさらなる改善が求められています。当院での治療経験をまとめ、生命学的あるいは神経学的予後に影響する因子や原因疾患の鑑別方法などについて検討します。 |
| 調査データ該当期間 | 2005 年 4 月から 2025 年 10 月 |
| 研究の方法 | カルテを参照した後方観察研究を行います。患者背景や介入内容、経過についてまとめ、統計学的解析を行います。 |
| 個人情報の取扱い | 研究報告あるいは発表の際は個人を特定することが可能な情報は公開しません。患者情報はインターネットから隔絶された院内のパソコン内のパスワードを必要とするフォルダ内に保存します。解析時は番号を割り当て匿名化されたもの解析対象とします。 |
| 本研究の資金源（利益相反） | ありません |

| | |
|---|---|
| お問い合わせ先 | 熊本市民病院　小児外科: 平尾洸樹<br>096-365-1711 |
| 備　　考 | |